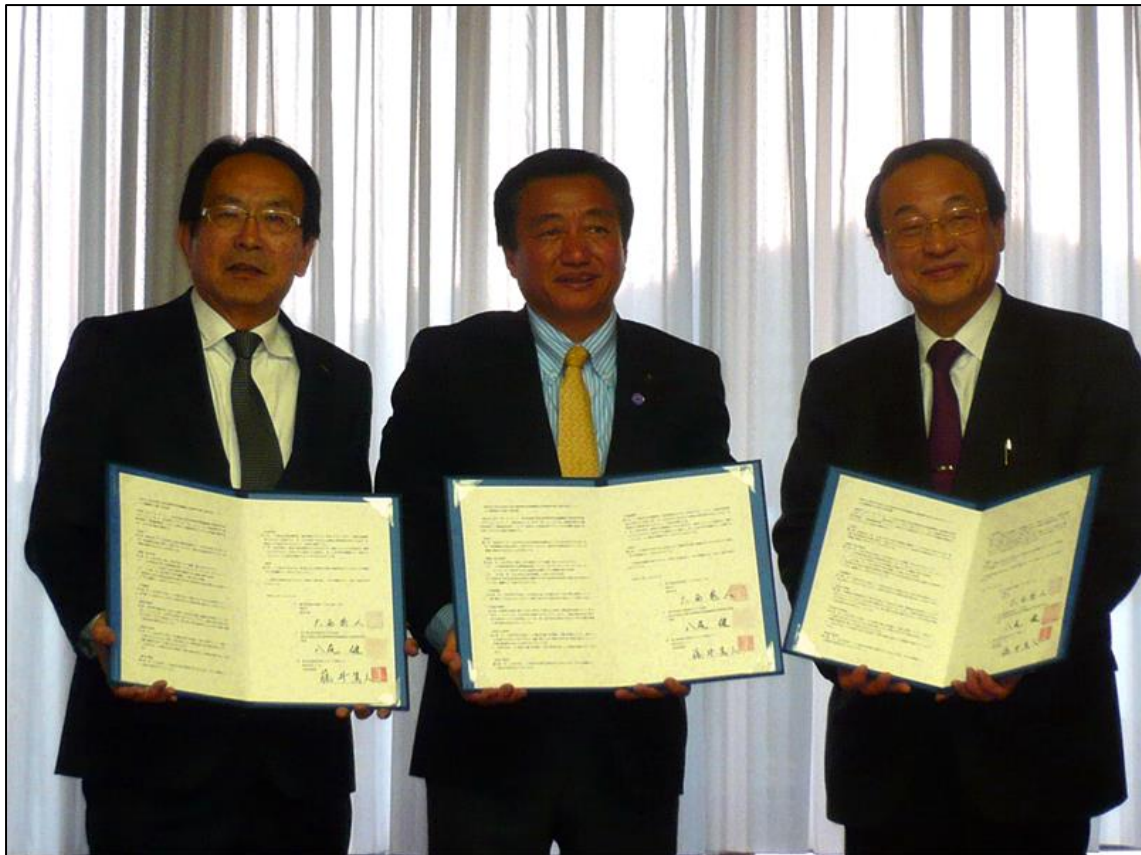




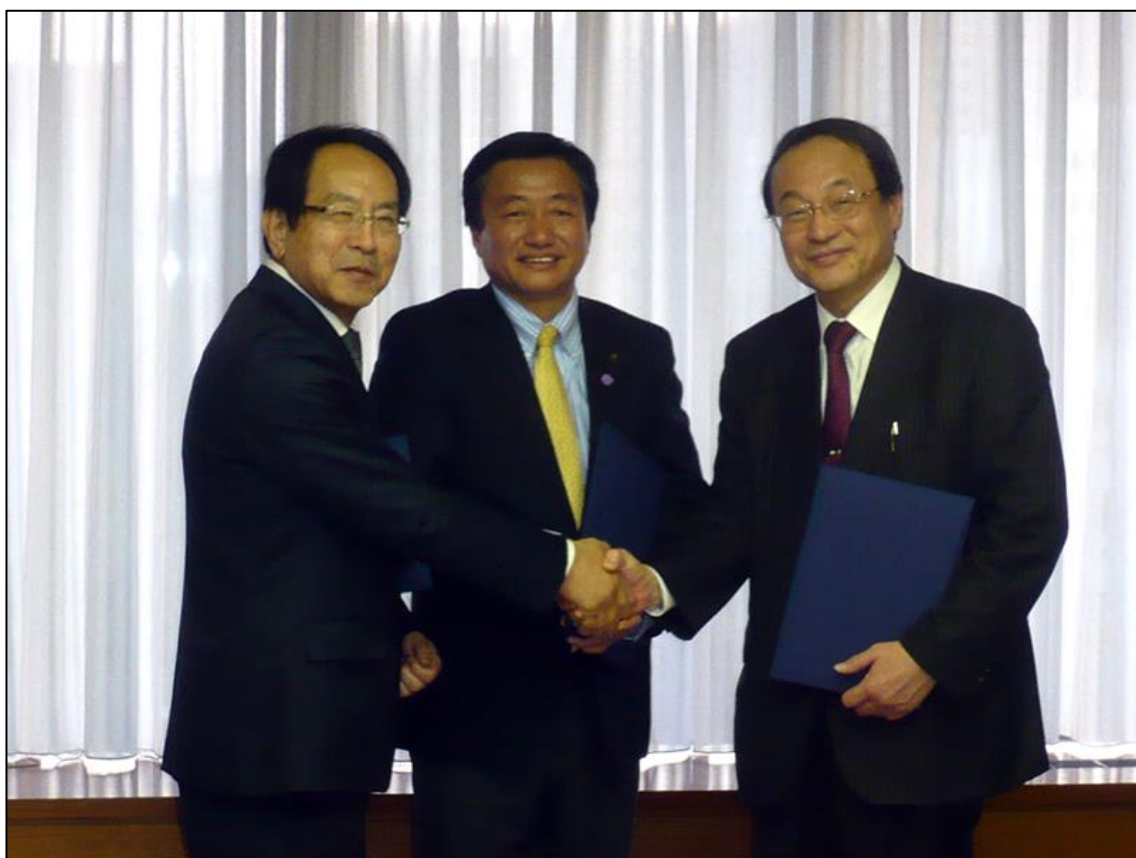
平成29年12月22日
株式会社ミトラ

高松市と香川高等専門学校と株式会社ミトラとの 連携協力に関する協定調印式について

高松市（高松市長：大西秀人）、独立行政法人国立高等専門学校機構香川高等専門学校（校長：八尾健）、株式会社ミトラ（本社：香川県高松市 代表取締役：藤井篤人）は、高齢者等見守り機器を開発し、情報通信技術（ICT）を活用した地域包括ケアシステムの構築を推進するために、平成29年12月22日、連携協力に関する協定を締結し、調印式を行いましたのでお知らせいたします。



左から、藤井篤人代表取締役、大西秀人高松市長、八尾健校長



■ 締結に至った経緯

高松市は、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるように地域包括ケアシステムの構築に取り組んでおり、今後更なる高齢化の進展が見込まれる中で、より一層、時代に即した見守りとして効果的な事業を検討してまいりました。その中で、「遠隔地での高齢者見守り」の実証実験記事を通じて、センサーの特許権を有する香川高等専門学校と商品化に向けて医療のICT推進に取り組んでいるミトラが出会い、実証実験から円滑な事業につなげていくために緊密な連携・協力関係を築き、高齢者等見守り機器の開発を行う運びとなりました。

また、高松市が産学民官の連携の下に平成29年10月25日に設立した「スマートシティたかまつ推進協議会」においても、香川高等専門学校とミトラは共に設立当初からの会員になっています。

※スマートシティたかまつ推進協議会

<http://www.mitla.co.jp/iot/pdf/20171025.pdf>

■香川高等専門学校の特許権

体動検知センサー及びそれを用いた体動モニタリングシステム。

体の動きを感知する圧電フィルムと体の動きに応じて伸び縮みする部分を、圧電フィルムをたわませてくっつけることによって、装着した時の違和感がなく体の動きを正確に感知することができます。また、僅かな伸び縮みによって発生した電圧負荷を電圧信号、アナログ信号、と変換させ、その信号に基づいて体の動きを判断することができます。



■今後の取組み

平成30年度には、ICTを活用した認知症高齢者等見守りシステム構築事業として製品化に向けた実証事件を実施します。

(1)高松市

- ①実証実験に必要な被験者（高齢者）を確保する。（100～150件）
- ②バイタルデータ収集測定会ができる介護サービス事業者を募集する。
- ③実証実験に要する経費の一部を支援する。（要議会の議決）

(2)香川高等専門学校

- ①特許権を有する高感度呼吸センサー技術を提供し高感度呼吸センサー使用に関するアドバイス等を行う。
- ②被験者（高齢者、学生）を対象とした測定により、状態判断の検討を行う。
- ③測定結果の検討をし、実用化に向けた高感度呼吸センサーの改良等を行う。

(3)株式会社ミトラ

- ①センサーからの信号（測定結果）を収集するシステムを開発・構築する。
- ②高齢者を対象とした各種測定を行う。
- ③収集したデータを信号処理し、呼吸や心拍、位置情報、姿勢等の識別及び判断の検討を行う。
- ④異常時の通報やスマートシティたかまつ推進事業で構築している共通プラットフォーム（FIWARE）へのデータ連携による分析システム機能の開発を目指す。

平成31年度以降は、ICTを活用した認知症高齢者等見守りシステムの実用化として実証実験結果を基に商品化を目指してまいります。

以上

お問い合わせ先

株式会社ミトラ

TEL : 087-869-8288

URL : <http://www.mitla.co.jp/iot/>

Email : iot@mitla.co.jp